



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月1日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ソフトクリエイイトホールディングス

コード番号 3371 URL <http://www.softcreate.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長

(氏名) 林 勝

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理IR部長

(氏名) 佐藤 淳

TEL 03-3486-0606

四半期報告書提出予定日 平成25年11月6日

配当支払開始予定日

平成25年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (個人投資家様向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	5,354	11.6	613	8.2	634	7.8	291	△7.6
25年3月期第2四半期	4,796	10.3	566	16.7	588	18.8	315	10.3

(注)包括利益 26年3月期第2四半期 262百万円 (△16.9%) 25年3月期第2四半期 316百万円 (12.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	21.84	20.66
25年3月期第2四半期	24.84	24.43

平成25年7月1日付で1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	8,000	5,813	70.5	413.41
25年3月期	7,719	5,310	66.7	401.55

(参考)自己資本 26年3月期第2四半期 5,642百万円 25年3月期 5,149百万円

平成25年7月1日付で1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	20.00	—	25.00	45.00
26年3月期	—	8.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	8.50	17.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成25年7月1日付で1株につき3株の割合で株式分割を行っております。平成25年3月期の配当金については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,300	12.5	1,359	24.2	1,380	10.1	710	10.0	52.29

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成25年7月1日付で1株につき3株の割合で株式分割を行っております。1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮して記載しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	13,775,139 株	25年3月期	13,675,239 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	126,192 株	25年3月期	851,292 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	13,366,320 株	25年3月期2Q	12,717,788 株

平成25年7月1日付で1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

(株式分割について)

当社は、平成25年7月1日付で1株につき3株の割合で株式分割を行っております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する説明	P. 2
(2) 連結財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	P. 3
4. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(セグメント情報等)	P. 9
(重要な後発事象)	P. 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、アメリカの財政状況や中国経済の減速懸念など海外景気の一部に懸念はあるものの、安倍政権が掲げる経済政策「アベノミクス」への期待を背景にした株高・円安傾向が加速し、個人消費の着実な持ち直しや企業の設備投資に改善の兆しが現れるなど、景気は回復基調で推移いたしました。

当社グループが属するIT業界は、EC市場の拡大を背景としたECサイト構築需要の拡大やスマートフォン・タブレット端末の急激な普及、2014年4月に控えたWindows X PのOSサポート終了に伴うパソコンの買替え需要の拡大など、企業のIT投資は順調に推移いたしました。

このような状況の中で、当社グループはECサイト構築パッケージ「e c b e i n g」を活用したECサイト構築ビジネスの拡大に注力したことに加え、リスティング広告・SEO対策等のプロモーションサービスの拡大に注力し、デジタルマーケティング分野でのビジネス領域の拡大を推進してまいりました。

これらの結果、売上高は53億54百万円（前年同期比11.6%増）、営業利益は6億13百万円（同8.2%増）、経常利益は6億34百万円（同7.8%増）となったものの、データセンタービジネスの更なる強化に向けた移転費用が上期に発生したことにより、四半期純利益は2億91百万円（同7.6%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

（資産の変動について）

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は80億円となり、前連結会計年度末に比べ2億80百万円の増加となりました。これは、主に受取手形及び売掛金が1億23百万円減少したものの、現金及び預金が3億6百万円増加したこと等によるものであります。

（負債の変動について）

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は21億86百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億22百万円の減少となりました。これは、主に未払法人税等が1億17百万円、買掛金が57百万円、賞与引当金が14百万円減少したこと等によるものであります。

（純資産の変動について）

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は58億13百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億3百万円の増加となりました。これは、主に利益剰余金が1億85百万円増加、第三者割当による自己株式の処分の実施等により資本剰余金が1億2百万円増加及び自己株式が2億41百万円減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績は、計画どおりに推移しており、平成25年5月9日に発表した業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年 3 月31 日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成25年 9 月30 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,617,513	2,924,065
受取手形及び売掛金	1,884,513	1,760,826
電子記録債権	—	6,463
有価証券	1,141	13,648
商品	155,210	107,223
未成業務支出金	99,858	154,068
その他	322,597	485,087
貸倒引当金	△524	△813
流動資産合計	5,080,311	5,450,570
固定資産		
有形固定資産	315,173	285,109
無形固定資産	410,276	417,369
投資その他の資産		
投資有価証券	1,539,440	1,442,108
その他	385,711	417,342
貸倒引当金	△11,857	△12,486
投資その他の資産合計	1,913,294	1,846,963
固定資産合計	2,638,744	2,549,442
資産合計	7,719,055	8,000,012
負債の部		
流動負債		
買掛金	954,425	897,227
未払法人税等	293,835	176,224
賞与引当金	236,569	222,215
工事損失引当金	33	800
その他	621,458	604,917
流動負債合計	2,106,321	1,901,385
固定負債		
退職給付引当金	134,104	141,529
役員退職慰労引当金	155,554	143,493
その他	12,731	—
固定負債合計	302,390	285,022
負債合計	2,408,711	2,186,407
純資産の部		
株主資本		
資本金	848,707	854,101
資本剰余金	905,532	1,008,179
利益剰余金	3,636,281	3,821,355
自己株式	△283,599	△42,041
株主資本合計	5,106,921	5,641,595
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	42,485	967
その他の包括利益累計額合計	42,485	967
新株予約権	23,321	32,923
少数株主持分	137,615	138,118
純資産合計	5,310,344	5,813,604
負債純資産合計	7,719,055	8,000,012

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	4,796,651	5,354,858
売上原価	3,268,019	3,685,602
売上総利益	1,528,632	1,669,255
販売費及び一般管理費	961,867	1,056,179
営業利益	566,765	613,076
営業外収益		
受取利息	4,140	12,535
受取配当金	278	6,921
受取手数料	2,189	—
為替差益	13,343	—
その他	2,213	9,394
営業外収益合計	22,165	28,852
営業外費用		
為替差損	—	5,406
持分法による投資損失	735	—
その他	—	2,244
営業外費用合計	735	7,650
経常利益	588,194	634,277
特別利益		
投資有価証券売却益	148	68,674
新株予約権戻入益	94	—
特別利益合計	242	68,674
特別損失		
投資有価証券評価損	2,103	—
固定資産除却損	16,257	55,541
会員権評価損	11,821	—
事務所移転費用	19,416	128,267
その他	—	59
特別損失合計	49,598	183,868
税金等調整前四半期純利益	538,838	519,083
法人税、住民税及び事業税	221,072	195,790
法人税等調整額	△2,049	19,050
法人税等合計	219,023	214,840
少数株主損益調整前四半期純利益	319,815	304,242
少数株主利益	3,944	12,302
四半期純利益	315,871	291,939

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	319,815	304,242
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,735	△41,517
その他の包括利益合計	△3,735	△41,517
四半期包括利益	316,080	262,725
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	312,136	250,422
少数株主に係る四半期包括利益	3,944	12,302

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	538,838	519,083
減価償却費	127,052	135,661
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,394	918
賞与引当金の増減額 (△は減少)	15,174	△14,354
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	4,558	766
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	7,767	7,424
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	2,200	△12,060
受取利息及び受取配当金	△4,419	△19,457
株式報酬費用	—	14,057
固定資産除却損	16,257	55,541
投資有価証券売却損益 (△は益)	△148	△68,674
投資有価証券評価損益 (△は益)	2,103	—
為替差損益 (△は益)	△13,735	5,530
会員権売却損益 (△は益)	—	59
会員権評価損	11,821	—
持分法による投資損益 (△は益)	735	△3,650
新株予約権戻入益	△94	—
売上債権の増減額 (△は増加)	45,374	117,223
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△82,224	△6,222
仕入債務の増減額 (△は減少)	△108,889	△58,997
前受金の増減額 (△は減少)	△31,139	19,716
未払金の増減額 (△は減少)	49,351	9,721
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	—	△629
その他	27,105	98,731
小計	606,295	800,388
利息及び配当金の受取額	5,347	13,973
法人税等の支払額	△188,422	△313,624
営業活動によるキャッシュ・フロー	423,220	500,737
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△300,000	—
定期預金の払戻による収入	2,050,000	—
有形固定資産の取得による支出	△20,086	△7,433
無形固定資産の取得による支出	△161,973	△162,354
投資有価証券の取得による支出	△45,480	△304,852
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	45,628	408,774
会員権の取得による支出	—	△25,000
会員権の売却による収入	—	190
事務所移転による支出	△19,416	△114,732
貸付けによる支出	△400	△1,400
貸付金の回収による収入	1,506	1,186
敷金及び保証金の差入による支出	△235,784	△10
敷金の回収による収入	6,514	—
その他	—	209
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,320,508	△205,423

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	1,453	10,788
自己株式の売却による収入	—	316,100
ストックオプションの行使による収入	4,921	18,256
配当金の支払額	△84,540	△106,658
少数株主への配当金の支払額	—	△11,800
財務活動によるキャッシュ・フロー	△78,165	226,686
現金及び現金同等物に係る換算差額	13,735	△5,530
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,679,298	516,469
現金及び現金同等物の期首残高	1,487,802	2,618,655
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,167,101	3,135,125

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成25年5月1日開催の取締役会において、日本ユニシス株式会社を引受先とした第三者割当による自己株式の処分を実施することを決議し、平成25年5月17日に払込を受けております。この結果、当第2四半期連結累計期間において資本剰余金が102,647千円増加、自己株式が241,558千円減少し、当第2四半期連結会計期間末において資本剰余金が1,008,179千円、自己株式が42,041千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ECソリューション事業	システムインテグレーション事業	物品販売事業			
売上高						
外部顧客への売上高	2,217,659	1,008,756	1,570,236	4,796,651	—	4,796,651
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,623	4,800	1,492	9,915	△9,915	—
計	2,221,282	1,013,556	1,571,728	4,806,567	△9,915	4,796,651
セグメント利益	636,323	289,020	23,049	948,393	△360,198	588,194

(注) 1 セグメント利益の調整額△360,198千円は、セグメント間取引15,600千円、その他調整額22,805千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△398,603千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	E C ソリュー ション事業	システムイ ンテグレー ション事業	物品販売 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	2,388,225	1,121,777	1,844,855	5,354,858	—	5,354,858
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,377	17,589	55,804	77,771	△77,771	—
計	2,392,603	1,139,366	1,900,660	5,432,629	△77,771	5,354,858
セグメント利益	536,272	369,677	67,010	972,960	△338,682	634,277

(注) 1 セグメント利益の調整額△338,682千円は、セグメント間取引75,914千円、その他調整額△37,205千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△377,391千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。